

開講科目名 / Course	母性看護援助論I	
ターム・学期 / Term・Semester	2021年度 / Academic Year 後期	
開講区分 / semester offered	後期	
単位数 / Credits	1.0	
学年 / Year	2	
主担当教員 / Main Instructor	林 猪都子	
担当教員名 / Instructor	林 猪都子	
必修・選択 / compulsory subject	必修	
講義形態 / Class Type	講義	
科目の目的と概要	妊娠期、分娩期の生理と異常および心理・社会的特徴とその看護について学ぶ。	
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 妊娠期・分娩期の生理的变化について述べるができる。 2. 妊娠期・分娩期の母親と胎児の状態をアセスメントすることができる。 3. 妊娠中の母親と胎児の管理について述べるができる。 4. 妊婦・産婦の正常や異常経過およびその看護について述べるができる。 	
DPとの対応	<ol style="list-style-type: none"> 1. 確かな看護の力・技術力、2. 看護を遂行するための幅広い知識と観察力・臨床推論能力、マネジメント能力、3. 心豊かな人間性と倫理観、4. より健康な社会の実現に向けて課題を見出し、改革・改善する力、5. 国際性を持ち、多くの職種や人々と連携・協働する力 	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 01. 妊娠の生理 02. 妊娠の経過 03. 妊婦と胎児のアセスメント/母体と胎児の管理 04. 妊婦の看護 (1) 妊娠の届け出、健康診査、妊娠中の食生活 05. 妊婦の看護 (2) 日常生活の過ごし方と保健指導 06. 妊娠の異常と看護 (1) 妊娠悪阻、流産・早産、妊娠高血圧症候群 07. 妊娠の異常と看護 (2) 妊娠貧血、常位胎盤早期剥離、前置胎盤、多胎妊娠、糖代謝異常合併妊娠 08. 分娩の定義/分娩の生理 09. 分娩の経過/産婦の看護 10. 産婦の異常と看護 	
その他の授業の工夫	講義前に確認テストを実施し知識の定着を図る。	
時間外学修	系統看護学講座 専門分野 母性看護学[2]のテキストに目を通して講義に臨む。講義で学んだ内容を復習して、次回講義前に実施する確認テストに臨む。	
評価方法と評価割合	原則として4回以上の欠席は評価の対象としない。 授業中の確認テスト(10%)、筆記試験(90%)から総合的に評価する。	
テキスト	系統看護学講座 専門分野 母性看護学[2](医学書院) 病気がみえる vol10 産科(メディックメディア) 講義の中で適宜資料を配布する。	
参考書		
履修する上で必要な要件	母性看護学概論を修得済みであること。	
その他		
教員の実務経験	有・無	有
	内容	林猪都子：病院の助産師
教員以外で指導に関わる者の実務経験	有・無	無
	内容	
実務経験をいかした教育内容	エビデンスに基づいた看護と臨床経験をいかした看護を実践し、その理論と確かな技術を学生に指導する。	